



地域のみなさまの美と健康と豊かな暮らしの実現に貢献します



Business Report 36th

第 36 期 報告書

平成 28 年 3 月 1 日 ▶ 平成 29 年 2 月 28 日

株式会社薬王堂

<http://www.yakuodo.co.jp>

株式会社薬王堂

証券コード：No.3385

売上・利益ともに 2 桁の伸長を達成。中期計画の
初年度として順調なスタートを果たすことができました。

平素より当社経営へのご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社第 36 期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）の経営成績がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。
当社は今後さらに、“より生活に密着”した商品・サービスを提供する「小商圏バラエティ型
コンビニエンス・ドラッグストア」を独自のモデルとして極めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続いてのご指導とご鞭撻の程を何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 西郷辰弘

Q1 当期決算のポイントなどについて教えてください。

A1 売上・利益の 2 桁成長、粗利率と販管費比率の安定化を達成することができました。

当期におきましては、*ESLP（Everyday Same Low Price）推進による客数・買上点数対策や、MD 精度向上による商品ロスの低減、物流センターの活用による店舗作業効率化・コスト削減など、一連の重要施策が奏功した 1 年であったと捉えています。

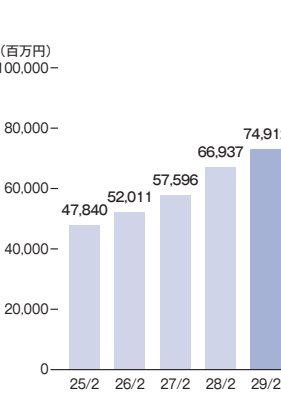
その結果、売上・利益はともに 2 桁成長を果たし、既存店売上高は 23 ヶ月連続して前年をクリアし前期比 105.3%、既存店客数は同 103.8%、既存店 1 人当たり買上点数は同 102.1%、既存店客単価は同 101.5% となりました。また過去 2 年と比較して粗利率は安定化し、販管費比率も 18.6% と低水準で維持できています。

中期計画（～ 2021 年 2 月期）の初年度実績として、まずは株主の皆様へこのようなご報告をできることを大変嬉しく思っております。

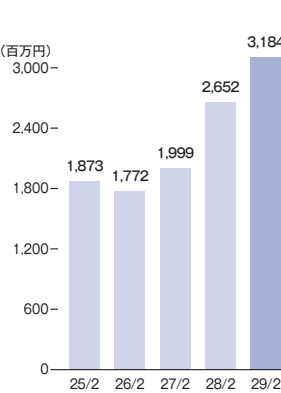
※毎日同じ低価格で商品を提供すること

財務ハイライト

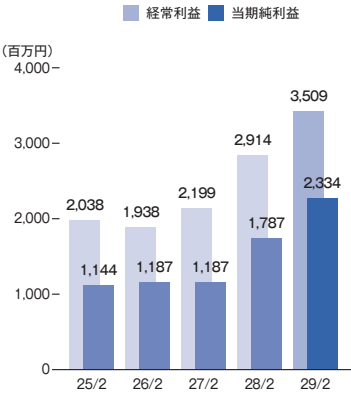
売上高



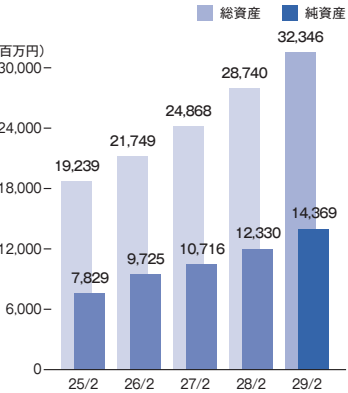
営業利益



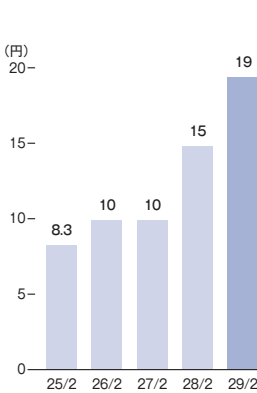
経常利益及び当期純利益



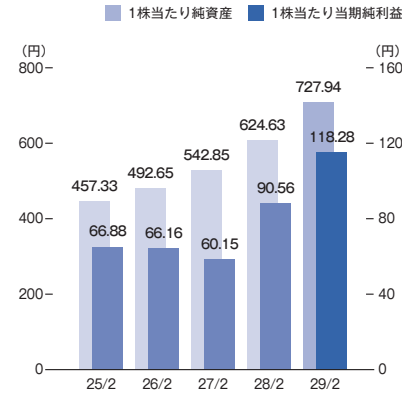
総資産及び純資産



1 株当たり配当金



1 株当たり純資産及び
1 株当たり当期純利益



※平成 28 年 12 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っております。
※平成 26 年 8 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。
※平成 28 年 2 月期以前のデータは、通及修正した数値を記載しております。
（1 株当たり配当金の平成 25 年 2 月期は小数点第二位以下四捨五入しております。）

Q2 新ポイントカード「WA!CA」の浸透状況は
いかがですか？

A2 従来のポイント機能に加えて新たに現金チャージ
機能も追加し、大変ご好評いただいております。

お客様の利便性の向上を目的に新しいポイントカード「WA!CA」(呼称:ワイカ)を導入いたしました。現金がチャージできるようになったことで大変便利になったとの声もいただいておりますし、60 歳以上限定で発行している「おでかけカード」も好評です。また月に一定金額以上のお買い物をすると翌月の毎日のポイント倍率がアップする特典、チャージ金額に応じてポイントが加算される特典があり、ポイントも非常にためやすくなっています。お客様にとって非常に便利でお得なカードとなっており、おかげ様で計画を上回る浸透状況となっております。

WA!CA 導入後まだ数ヶ月しか経っておりませんが、足元の状況としては、お客様の来店頻度や買上点数は上昇基調で推移しております。これからもお客様に喜ばれるサービスを提供し、お客様満足度の向上に邁進していく方針です。

Q3 今期（2018 年 2 月期）の見通しについて
お聞かせください。

A3 増収増益基調の継続を計画しています。

今期の主な業績見通しとしては、売上高 830 億円（前期比 10.8% 増）、営業利益 34 億 4 千 4 百万円（同 8.1% 増）、経常利益 39 億 7 千 2 百万円（同 13.2% 増）、当期純利益 25 億 4 千 2 百万円（同 8.9% 増）を計画しています。また店舗については、出店強化エリアである南東北（山形・宮城）を中心に新規出店 20 店舗、退店 2 店舗、計 239 店舗体制を計画しています。

Q4 今後の成長ビジョンなど、株主の皆様への
メッセージをお願いします。

A4 商圏人口“5,000 人”実現による独自の
店舗モデルの確立を進めていきます。

当社は現在、2021 年 2 月期を最終年度とする中期計画を推進しており、5 年後の最終年度では 300 店舗体制・売上高 1,000 億円・経常利益 50 億円の達成を目指しています。その過程の中で懸念されるのが、少子高齢化に伴う地元東北の人口減少・人手不足という問題です。

そのような問題への対応として、当社は商圏人口 5,000 人でも運営できる独自の店舗モデルの確立を進めていきます。現在の店舗は商圏人口 7,000 人を基本としていますが、より生活に密着した商品・サービスの提供や ESLP 推進による来店頻度アップ、更なるローコストオペレーションの確立で商圏人口 5,000 人モデルの確立は可能であると考えています。またそれを実現することによって出店余地も拡大していきます。これからもドミナント戦略を推し進め、より便利でお客様に喜ばれる店づくりに取り組んでまいります。



薬王堂のポイントカードが平成 29 年 1 月 1 日より、
もっとお得に、もっと便利になりました。

WA!CA はお買物でポイントがたまる、
チャージでもポイントがたまる、大変お得なプリペイドカードです。

1 お買物金額によって翌月ポイント倍増

当月のお買上合計金額
5千円(税抜)以上
翌月いつでも

▶ ポイント **2** 倍

当月のお買上合計金額
1万円(税抜)以上
翌月いつでも

▶ ポイント **3** 倍

2 チャージ金額があがるとポイントもアップ

チャージ 1,000 円毎に 3 ポイント

5,000 円以上のチャージで ▶ **5** ポイント
ボーナス

10,000 円以上のチャージで ▶ **15** ポイント
ボーナス

3 60 歳以上限定の「おでかけカード」



3 ご購入時に
ポイント
※ 1 日 1 回まで

歩いて買い物して、
健康維持！

CM キャラクター

「わいかわうそ&ワイカ」

テレビCMで WA!CA の告知をした
「わいかわうそ」と「ワイカ」です。
歌と踊りで元気に新ポイントカードの
宣伝をしました。



テレビCMで
認知度
アップ！

単純化と標準化、ESLP 政策の推進、物流センターの活用による 店舗作業の効率化が進んでいます。

当社では店舗作業の効率化を継続して追求しています。
その原動力となっているのが「単純化・標準化」という考
え方であり「ESLP」という価格政策であり「物流センター」
の効果的な活用です。

「単純化・標準化」は誰でも同じ行動ができるように作業工
程を減らし単純にして例外行動をなくしていくという考え方
です。この考え方をベースに店舗の効率化を追求しています。

「ESLP」は Everyday Same Low Price のことで、毎日
同じ低価格で商品を提供することです。ESLP が実現すれば、

お客様は安心してお買い物を楽しむことができ、会社も売価
変更等の関連作業の削減が見込めますので、双方にメリット
があります。

「物流センター」の活用は、従来店舗で行っていた作業を
物流センターで担うことによって店舗作業の削減をはかる
ものです。

店舗の作業負担を軽減しながらも、店舗の状態や提供する
サービスの質は向上できるようにこれからもローコストオペ
レーションの確立に取り組んでまいります。

店舗作業効率化の原動力

単純化・標準化

誰でも同じ行動ができるようにし、
例外をなくしていく

+

ESLP 政策

Everyday Same Low Price

商品を毎日同じ低価格で提供する

+

物流センター



効率化の結果

発注 業務

在庫管理精度や
自動発注精度があがったことで、
店舗での発注業務時間が短縮

商品 補充

通路別カテゴリー納品が可能になったことで、
商品補充業務が大幅短縮

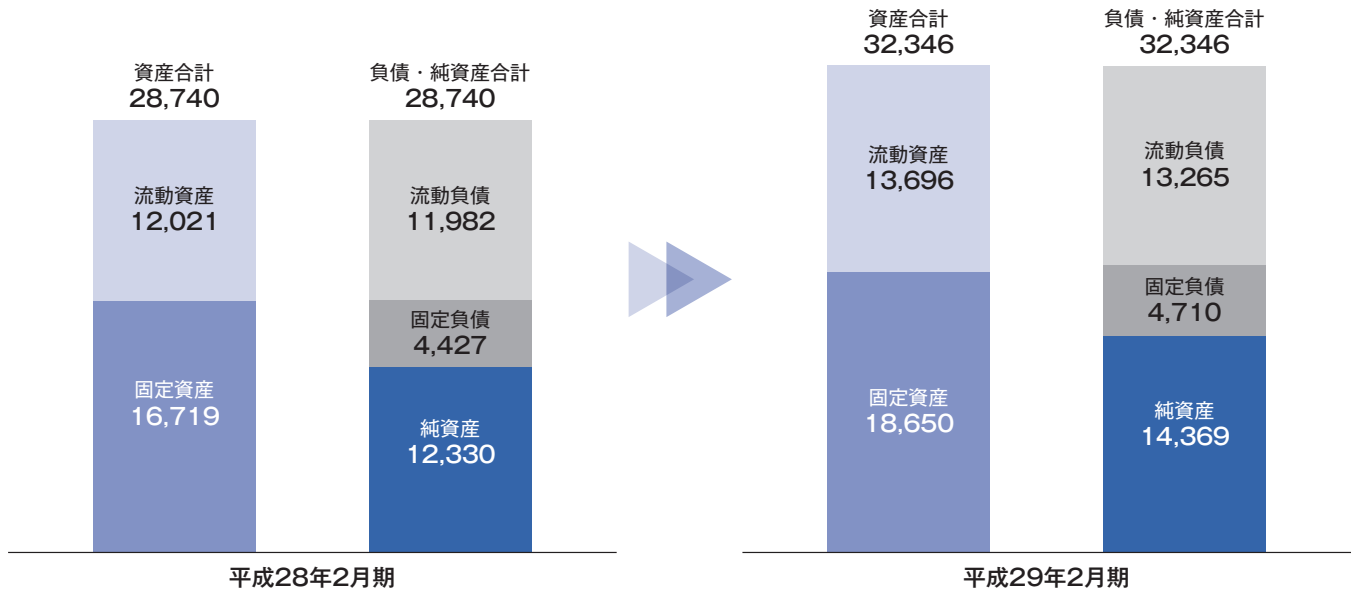
POP 作業

ESLP 政策の推進で
POP の貼り替え作業が短縮

返品 業務

店舗で行っていた作業の一部を
物流センターで行うことで、
返品業務時間が短縮

財政状態の概要（単位：百万円）



財政状態のポイント

- ▶ **流動資産**

流動資産は 136 億 9 千 6 百万円となり、前事業年度末に比べ 16 億 7 千 4 百万円の増加となりました。主な増加要因としては、現金及び預金が 6 億 8 千 3 百万円増加したことや、新規出店等に伴う商品の増加が 8 億 9 千 4 百万円あったことがあげられます。
- ▶ **流動負債**

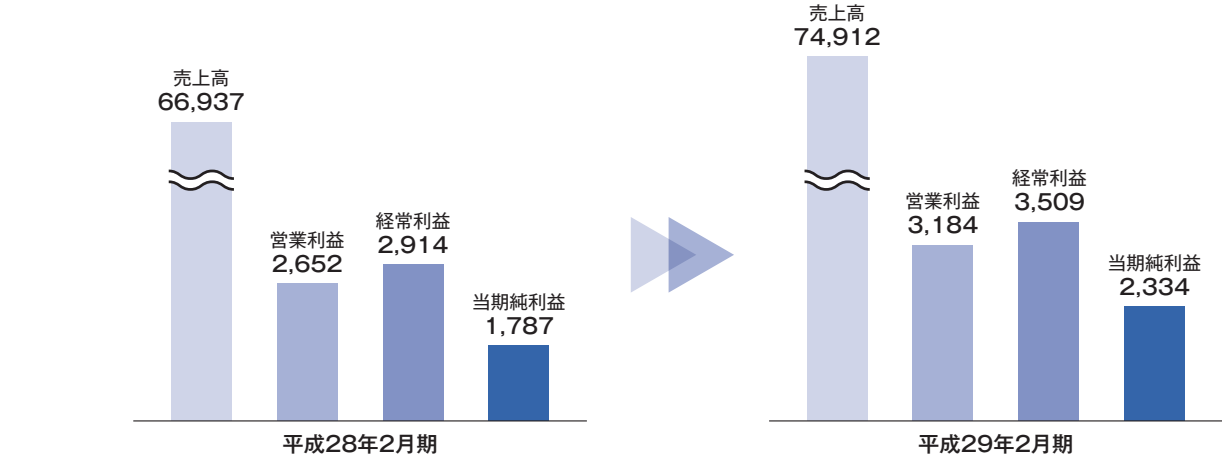
流動負債は 132 億 6 千 5 百万円となり、前事業年度末に比べ 12 億 8 千 3 百万円の増加となりました。主な増加要因としては、買掛金が 5 億 7 千 8 百万円増加したことや、未払金が 3 億 5 千 8 百万円増加したことがあげられます。
- ▶ **純資産**

純資産は 143 億 6 千 9 百万円となり、前事業年度末に比べ 20 億 3 千 9 百万円の増加となりました。主な増加要因としては、利益剰余金の増加が 20 億 3 千 8 百万円あったことがあげられます。この結果、自己資本比率は 1.5 ポイント増の 44.4% となりました。
- ▶ **固定資産**

固定資産は 186 億 5 千万円となり、前事業年度末に比べ 19 億 3 千 1 百万円の増加となりました。主な増加要因としては、新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加が 20 億 5 千 2 百万円あったことがあげられます。
- ▶ **固定負債**

固定負債は 47 億 1 千万円となり、前事業年度末に比べ 2 億 8 千 3 百万円の増加となりました。主な増加要因としては、新規借入れにより長期借入金が 1 億 8 千 7 百万円増加したことや、資産除去債務が 1 億 4 千 3 百万円増加したことがあげられます。

損益の概要（単位：百万円）

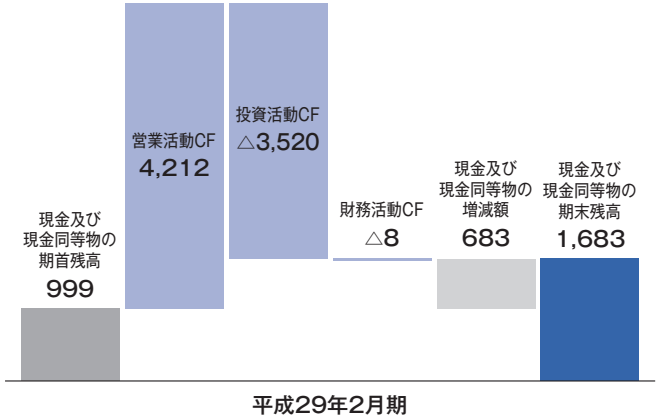


損益のポイント

売上高は 749 億 1 千 2 百万円（前期比 11.9% 増）となりました。その中でも「ホームケア」や「コンビニエンスケア」の売上がそれぞれ、16.0% 増、14.9% 増と 2 桁伸長しました。

また、商品管理の精度が増したことや継続的なコスト削減活動に取り組んだ結果、営業利益は 31 億 8 千 4 百万円（前期比 20.1% 増）、経常利益は 35 億 9 百万円（前期比 20.4% 増）、当期純利益は 23 億 3 千 4 百万円（前期比 30.6% 増）となりました。

キャッシュ・フローの概要（単位：百万円）



キャッシュ・フローのポイント

- ▶ **営業活動によるキャッシュ・フロー**

営業活動によるキャッシュ・フローは 42 億 1 千 2 百万円（前期は 34 億 8 千 9 百万円）となりました。これは、税引前当期純利益が 34 億 7 千 2 百万円、減価償却費が 15 億 9 千 6 百万円あった一方、法人税等の支払額が 12 億 2 千万円あったこと等によるものです。
- ▶ **投資活動によるキャッシュ・フロー**

投資活動によるキャッシュ・フローは△ 35 億 2 千万円（前期は△ 38 億 4 千 5 百万円）となりました。これは、主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が 33 億 6 千 3 百万円あったこと等によるものです。
- ▶ **財務活動によるキャッシュ・フロー**

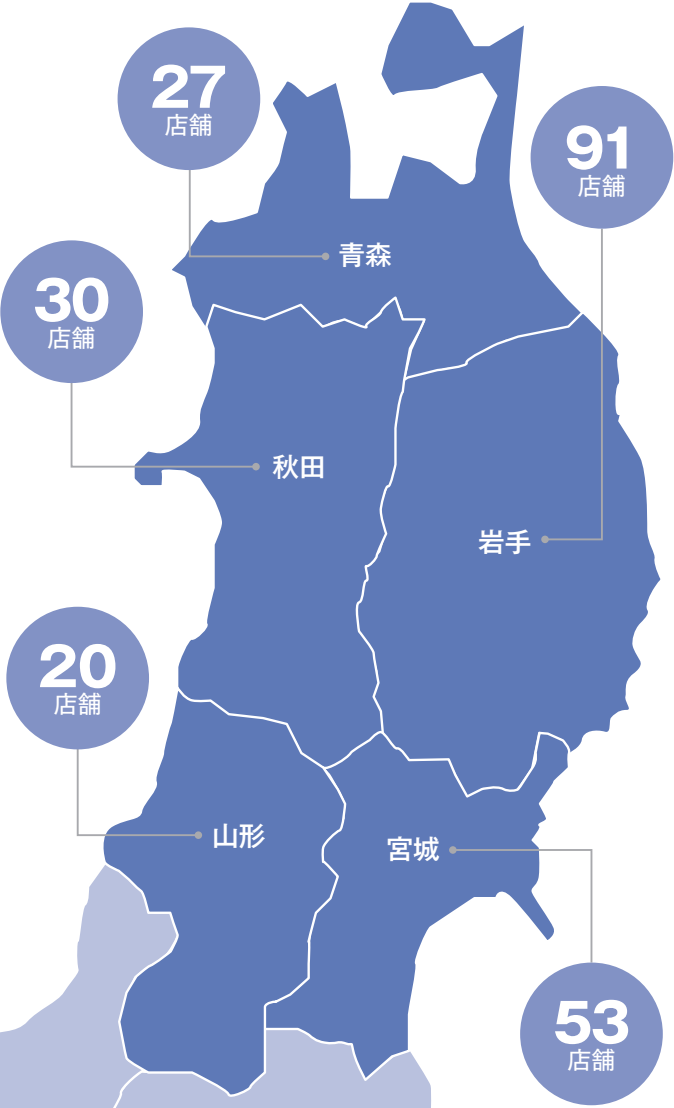
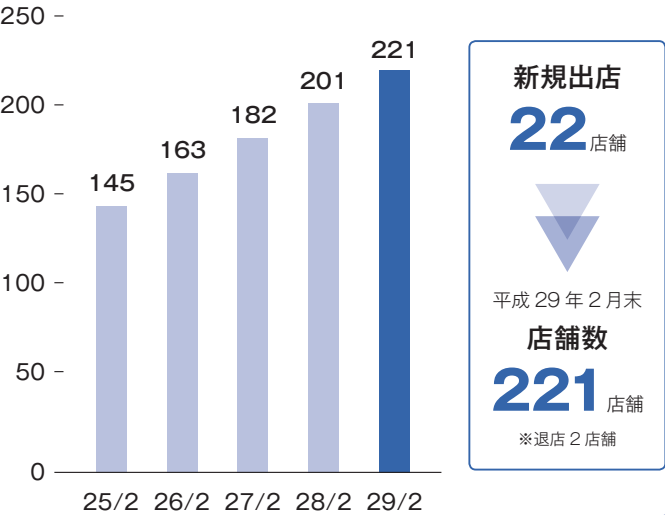
財務活動によるキャッシュ・フローは△ 8 百万円（前期は 7 億 9 千万円）となりました。これは、長期借入による収入が 25 億円あった一方、長期借入金の返済による支出が 22 億 6 百万円あったこと、配当金の支払額が 2 億 9 千 6 百万円あったこと等によるものです。

小商圏ドミナント出店を推進し、
当事業年度末の店舗数は**221店舗**となりました。

当社はドラッグストアを岩手県に3店舗、青森県に1店舗、秋田県に7店舗、宮城県に8店舗、山形県に3店舗の合計22店舗を新規出店いたしました。また青森県、秋田県のドラッグストア各1店舗を退店し、この結果、当事業年度末の店舗数は221店舗となりました。

今後も独自の店舗モデルを確立し、東北地方でのドミナント出店を進め、いち早く300店舗体制の実現を目指す方針です。

店舗数の推移（単位：店）



薬王堂は「美」と「健康」と「豊かな暮らし」のテーマで**地域に貢献**してまいります。

「美」



見た目が若返るヘアカラーやメイクのテクニックなどの美容に関する講演を行いました。そのほか、施設の高齢者を対象にした「いきいき美容教室」を開催し、参加者ご自身で化粧を楽しむレクリエーション等も行いました。

※ 2016 年 5 月に実施したヘルス&ビューティセミナーの第 2 部では、元バレーボール全日本代表の三屋裕子さんにご講演いただきました。

「健康」



皮膚科の病院の先生をお招きしての「市民健康公開講座」、お口のケアに関する「健口セミナー」、日本のトップアスリートが実践している「勝つために何を食べるか？」についての講演など、健康や食事に関するセミナーを行いました。

※ 2016 年 10 月に実施したヘルス&スポーツセミナーの第 2 部では、元スキージャンプ複合選手の荻原次晴さんにご講演いただきました。

「豊かな暮らし」



介護をする方を対象にした「介護生活応援イベント」を開催し、前向きに介護をするための心構えなどの講演を行いました。

※ 2017 年 2 月に実施したイベントでは、諏訪中央病院名誉院長の鎌田實先生にご講演いただきました。



サッカーのグルージャ盛岡の選手による「薬王堂サッカー教室」や、地域の小学生を対象にした「薬王堂杯少年野球大会」を実施し、地域のスポーツ活性化に取り組みました。

※ 2016 年 7 月に実施した「薬王堂サッカー教室 I N 宮古」では、約 50 名の子供たちと交流しました。



株主優待制度を新設いたしました！

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、株主の皆様に当社の株式を中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を新設することいたしました。対象の株主様に対して、保有する株式数に応じて以下のとおり、薬王堂で利用できる当社プリペイドカード「WA!CA」の電子マネーもしくは東北地方の特産品（お米）のいずれかを贈呈いたします。

1 薬王堂で利用できるプリペイドカード「WA!CA」

保有株式数	優待内容
100 株以上 1,000 株未満	2,000 円分
1,000 株以上 3,000 株未満	3,000 円分
3,000 株以上	5,000 円分

① 初めて「WA!CA」をお持ちになれる株主様

予め相当分の電子マネー額をチャージした「WA!CA」を送付させていただきます。

② 既に「WA!CA」をお持ちいただいている株主様

ご指定の「WA!CA」に相当分の電子マネー額をチャージさせていただきます。

株主優待の開始時期

▶平成 29 年 2 月末日現在の株主名簿に記載された 1 単元（100 株）以上保有されている株主様を対象に開始いたします。

贈呈時期及び方法

▶チャージ済み WA!CA は 7 月下旬、お米は 10 月中旬の発送を予定しております。

▶お手持の WA!CA へのチャージは 7 月 18 日（火）を予定しております。

2 東北地方の特産品（お米）

保有株式数	優待内容
100 株以上 1,000 株未満	3kg
1,000 株以上 3,000 株未満	5kg
3,000 株以上	10kg

● 下記の銘柄よりいずれか 1 つをお選びいただけます。



「ひとめぼれ」「ひとめぼれ」「つがるロマン」「あきたこまち」「つや姫」

※お米のパッケージは写真と異なる場合がございます。
※東北地方の特産品の内容については、次回以降変更する場合がございます。

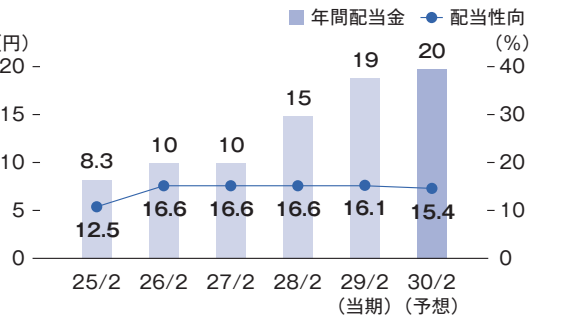
株主還元方針及び配当実績と予想

当社は、将来の事業展開の促進及び経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。

上記基本方針に基づき、当期の配当金は、前期から実質 4 円（株式分割前基準では 12 円）の増配となる 1 株あたり 19 円とさせていただきます。

また、今期（平成 30 年 2 月期）の配当金につきましては、1 株当たり年間 20 円を予定しております。

※平成 28 年 12 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っております。

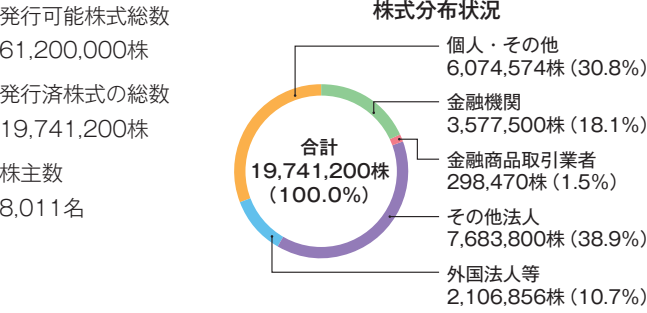


※平成 28 年 12 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っております。
※平成 26 年 8 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。
※平成 28 年 2 月期以前のデータは、遡及修正した数値を記載しております。
（年間配当金実績の平成 25 年 2 月期は小数点第二位以下四捨五入しております。）

会社概要（平成 29 年 2 月 28 日現在）

社名	株式会社 薬王堂
所在地	岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第 3 地割 242 番地 1
代表者	代表取締役社長 西郷辰弘
創業	昭和 53 年 4 月
設立	平成 3 年 6 月
資本金	10 億 8,066 万円
売上高	74,912 百万円
店舗数	221 店舗
従業員	社員 587 名、臨時社員 1,546 名（8 時間換算）
事業内容	ドラッグストアチェーンの経営ならびに調剤薬局経営

株式情報（平成 29 年 2 月 28 日現在）



大株主(上位 10 名)（平成29年2月28日現在）

株主名	持株数(株)	所有比率(%)
株式会社TKコーポレーション	7,584,000	38.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,856,300	9.40
薬王堂従業員持株会	792,000	4.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	506,600	2.57
西郷 辰弘	498,000	2.52
西郷 喜代子	498,000	2.52
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	480,000	2.43
JP MORGAN CHASE BANK 380634	360,000	1.82
伊藤 昭	300,000	1.52
日本生命保険相互会社	245,400	1.24

役員（平成 29 年 5 月 26 日現在）

代表取締役社長	西郷 辰弘
専務取締役	西郷喜代子
常務取締役	小笠原康浩
取締役	吉田 正信
社外取締役	東根千万億
社外取締役	久慈 竜也
常勤監査役	坂本 篤
社外監査役	下河原 勝
社外監査役	鎌田 英樹

株主メモ

事業年度	毎年 3 月 1 日から毎年 2 月末日まで
定時株主総会	毎年 5 月
利益配当金受領株主確定日	毎年 2 月末日 その他必要がある場合はあらかじめ公告し基準日を定めます。
株主名簿管理人	三菱 UFJ 信託銀行株式会社
同連絡先	三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10 番 11 号 電話番号 0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により電子公告が出来ないときは、日本経済新聞に掲載します。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱 UFJ 信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱 UFJ 信託銀行本支店でお支払いいたします。